

はじけた 700 人笑顔

「コミセン湘南まつり」が6月24日、茅ヶ崎市中島のコミュニティセンター湘南で行われた。創立20周年記念イベントのひとつで、地元湘南地区を中心に多くの人が詰めかけ、その数700人超。大人も子どもも一緒になって盛り上がった。



○…抽選会で特賞(高級自転車)を当てた浜見平団地の中里令子さん(71) = 写真①右 = は「カラオケ大会に出る仲間の応援に来たら抽選会で特賞を!」。また、浜見平代表がカラオケ大会で優勝し、二重の喜びだった。



さあ、フライングキッズと一緒に歌って踊って

まさに梅雨の晴れ間。午前10時に開会を告げる柳島お囃子会の小太鼓が青空に鳴り渡り、特設ステージで6グループが演技を披露した。午後の部では自治会対抗カラオケ大会などが行われた。一方、会場には模擬店の白いテントがずらり。600本の焼き鳥がお昼前に売り切れるなど、どの店も“商売繁盛”。午後3時の抽選会で幕を閉じた。

このまつりを主催したコミセン湘南の後藤金蔵会長は「予想を回る方々にお越しいただいたの20年続けてきた結果です」と喜んだ。



夏を告げるフラダンス



柳島お囃子会の小太鼓



大人気の焼き鳥、もう一皿!



輪投げに挑戦、はいどうぞ



ワンちゃんも興奮

お茶席初体験



まつりにやこれさ



イナダミホさんがゲスト出演

◆コミセン湘南まつりにご協力いただいた団体 中島自治会、松尾自治会、松風自治会、柳島自治会、エクシード自治会、ガーデンハウス自治会、グランヴァーク自治会、ベルパーク自治会、社協、推進協、民児協、体育振興会、中島中学校・同吹奏楽部・同調理手芸部、柳島小学校、中島みどり会、柳島愛好会、シルバー浜見平、柳島お囃子会、ハーラウメハナカプーウヴァイ、柳カンタービレ、フライングキッズ、沖縄三線ひちゃー、柳島結の会、みやびの会(順不同)

裏面にトピックス



トピックス

『湘南地区まちづくり協議会』ホームページ
<http://shonanmachi.sakura.ne.jp/index.html>に、
『コミセン湘南』のコーナーがあります

藤田教授は“演芸”も得意だった

【5月14日 湘南・園芸ライフ】NHKEテレ「趣味の園芸・やさいの時間」などに出演している藤田智恵泉女学園大学教授を招いての公開講座。コミセン大会議室での講演では、テレビ出演時の裏話なども交えたユーモアな語り口で園芸の魅力、意義を。続く第2部は夢わくわく公園に移動しての体験実習。藤田教授（写真左）は、ここでも手八丁口八丁で家庭菜園作りの指導をした。参加者36人が笑顔で納得の3時間でした。（まちづくりスポット茅ヶ崎、イーハトーブ湘南との共催）



20周年記念講座に申し込み殺到

【5月20日、6月17日 日本文学講座】講師の井上寿芳さんがタウンニュース（4月28日号）で取り上げられたこともあり、湘南地区以外でもこの講座が評判になった。申し込み受け付け初日の5月6日には定員の70人に。翌7日にも参加希望の電話が絶えず、10人増の80人でのスタートとなった。柳島在住で元高校教師の井上さんは「万葉集の魅力を多くの方に知ってもらいたい」と力が入っている。



キープレフトって何だろう？

【5月20日 KEEPLEFTプレートをつくろう!!】2014年に茅ヶ崎で始まった「自転車は左側通行を守ろう」運動。わくわくらんどに集まった小学生たちは、まずペンや色鉛筆で、プレートに色付けし、それをラミネートして完成。最後にプレートを自分の自転車に取り付けた。南八重智子キープレフトプロジェクト代表は「プレート作りを体験したことで今後、交通安全をより意識してくれるでしょう」と大きな期待。この運動は藤沢市方面にも広がり、およそ7000台のKEEPLEFT号が走っているそうです。（まちづくりスポット茅ヶ崎と共催）



折り紙の心に咲いた蓮の花

【5月24日 大人の折り花教室】先生役は事務局5人の女性で、夏に咲く蓮（ハス）に挑戦。折り始めて約1時間で満開、さらに金魚を作った。透明の鉢に蓮を入れ赤い金魚を添えると、まさに夏の風物詩。浜見平から参加の布能眞沙子さんは「時のたつのを忘れ、本当に楽しかった」とニコリ。コミセン湘南1、2階ホールテーブルの上には、事務局女性陣が折った四季折々の花が咲いています。



【6月15、16日 料理講習会】大相撲ファンの講師、奥田啓夫さんは高安の大関昇進に拍手喝采。「正々堂々精進」して選んだ今回のメニューはトマト、アボガドを素材にした料理のほか、梅寒天ゼリー胡瓜あえ、いろどり野菜のパスタ。参加した23人が「料理稽古、に励みました。20周年記念料理講座は11月30日に行う予定です。」

【あとがき】コミセン湘南には折り紙の花だけでなく、本物の花も咲いています。パンジー、チューリップ、アスターなどとともに、この春デビューしたのがアメリカンナデシコ。石ころだらけだった専用駐車場前の花壇に土を入れ、肥料を混ぜて復活させた後藤会長の奮闘が実を結び、赤、青、白、ピンクの大きな花をつけました。その数百以上。サッカーの2011年FIFA女子ワールドカップで優勝した「なでしこジャパン」を思い出す逞しさでした。さて、夏はどんな花がお目見えするか、お楽しみに。

